

2017.5.27(土)

圓頂寺開山堂にて

料金 1,000円

かわむらきょくほう

ちくぜんびわ  
筑前琵琶奏者

川村旭芳

<http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>

神戸市出身在住。筑前琵琶日本旭会 総師範  
故二代柴田旭堂師のファンだった母の勧めで八  
歳の頃、師に入門。独奏の弾き語り活動を中  
心に据えつつ、他分野との共演にも力を注ぐ。  
古典の琵琶曲を継承しながら、新作の創作にも  
取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲はじめ、  
母 川村素子の作詞による作品も発表。  
琵琶語りと朗読や合奏を組み合わせた  
《音楽劇》の創作・上演をライフワークとする。  
1998年～2010年、和楽器オーケストラ 邦楽合  
奏団「鼎」(KANAE)に所属。  
箏・尺八・胡弓などの演奏家四人による和楽器  
ユニット「おとぎ」代表。  
筑前琵琶日本旭会 師範。  
門人会「筑前琵琶川村旭芳会」主宰。  
NHK-FM「邦楽のひととき」出演。  
ソロアルバム CD『源平一ノ谷合戦』『川村旭芳  
作品集～母娘合作集～』、  
おとぎCD『音戯紀行』ほか発売中。



# 筑前琵琶コンサート

午前公演 10:30～11:30

琵琶と語りで織りなす平家物語の世界

～一ノ谷・屋島合戦の名場面～

ぎおんしょうじゃ

祇園精舎

祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり…

なすのよいち

那須与市

鎧は海に入りければ 扇は空へ揚がりけり…  
源平屋島合戦「扇の的」の名場面!

あつもり

若き敦盛

討たる者も討つ者も 共に涙の須磨の浦…  
“青葉の笛”で知られる平家の公達 敦盛の最期

午後公演 13:30～14:30

琵琶と語りで織りなす源平絵巻

～悲運の英雄義経と静御前～

ぎおんしょうじゃ

祇園精舎

祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり…

こしごえじょう

腰越状

鎌倉入りを許されない義経が  
悲痛な心情を綴った兄頼朝への手紙

まいおうぎづるがおか

舞扇鶴ヶ岡

吉野山 峰の白雪踏みわけて 入りし人の後ぞ恋しき…  
愛する人の仇 頼朝の前で 義経を慕う歌を朗詠する静御前

見上げれば八方睨みの龍、非日常の空気が満ち溢れた空間に  
繊細で美しい筑前琵琶の音色が響きわたり  
臨場感あふれる語りで、皆様をしばし源平の時代へといざないます  
耳で聴いて、心で感じる…いにしえに想いを馳せるひとときを過ごしませんか

お席に限りがありますので、お早目のご予約をお願い致します。  
当日は10分前に会場へお越し頂き、料金をお支払いくださいませ。

お問合せ・ご予約

えんちょうじ 090-2572-3312, [enchooji.jizomaru@gmail.com](mailto:enchooji.jizomaru@gmail.com)